**2018年度環境アセスメント学会　口頭発表・ポスター発表 要旨執筆要領**

Guidelines of Poster Summary for 2018 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment

環境太郎＊，環境花子＊＊

Taro KANKYO，Hanako KANKYO

**Abstract**

This Guideline is important when you write the paper for 2018 Annual Conference of Japan Society for Impact Assessment. So, you must check this Guideline carefully.

**ポスター要旨については、英文Abstrast**及び**キーワードの省略**が可能。

｢キーワード：環境，アセスメント，学会（3～5個程度）｣

**｢keywords：Environment, Assessment, Society（3～5words）｣**

１．原稿の書き方

１．１　体裁

ａ）原稿分量

A4版上質紙を縦長に使用し、上下左右の余白を各

25mmとして印字する。1頁当たり23字×45行×2段＝2070字とし、図表等も含めて**発表形態Aは6頁以内、発表形態Bは2～4頁、ポスター１頁**とする。

ｂ）タイトル，氏名

1頁目の上部5行程度に和文タイトル、英文タイトル、和文執筆者氏名、英文執筆者氏名を記入する。なお、執筆者の所属については｢\*｣を使用し、同頁下2行程度に詳細を記入する。

ｃ）Abstract，要旨（ポスターではAbstract省略可）

論文の概要を、和文の本論では英文100words程度、英文の本論では和文400字程度で説明する。

ｄ）キーワード（ポスターではキーワード省略可）

概要の後に、論文内容を的確に表現するキーワードを3～5個程度記入する。

ｅ）言語

　冒頭のタイトル、氏名、キーワードはそれぞれ日本語と英語で書く。原稿は和文又は英文で作成する。

ｆ）印刷

原稿はA4版がそのままの大きさで印刷される。

ｇ） 章，節，項

　章、節、項の見出しは、次のように統一する。

　　章：**１**、**２**、**３**、…

　　節：**１．１**、**１．２**、**１．３**、…

　項：**ａ）**、**ｂ）**、**ｃ）**、…

|  |
| --- |
| ＊環境大学大学院環境アセスメント研究科  ＊＊環境大学環境アセスメント学部 |

　これ以外の小項目はなるべく避ける。また、各章の前後1行と各節の直前1行はあける。

１．２　活字

ａ) 手書き不可

数式、図表中の文字等の手書きも原則として認めない。

ｂ）フォント

　フォントは、基本として次のように統一する。

　活字サイズ：10ポイント

　和文：MS明朝体

　英文・英数字・記号：Times New Roman体

表題、見出し、図表等：MSゴシック体

２．補注，参考・引用文献

２．１　補注

補注を必要とする場合は｢（１），（２），（３），…（ｎ）｣の記号で本文該当箇所右肩に示し、参考・引用文献の前に一括掲載する。

２．２　引用文献

引用文献は本文中で引用したものにとどめ、アルファベット順に次の例を参考にして一括掲載する。

雑誌中の論文：著者名（発行年）“論文名．”掲載雑誌名　掲載巻（号），掲載頁最初-最後．

単行本：著者名（発行年）書名．出版社名，出版社所在地，総頁数．

**原稿はPDFファイルで大会実行委員会事務局まで送付してください。**

5MB以下でお願いいたします。

送付先E-mail：jsia2018hosei@gmail.com